


仕様

品名		ガスFF暖房機	
型式	MD-A352ATFF	MD-A452ATFF	MD-A452ATFF
放熱方式	VGB-421HT-T	VGB-551HT-T	VGB-551HT-T
給排気方式	強制対流式	強制対流式	強制対流式
燃焼方式	強制対流式	強制対流式	強制対流式
点火方式	強制対流式	強制対流式	強制対流式
定格電圧・定格周波数	AC100V・50Hz/60Hz	AC100V・50Hz/60Hz	AC100V・50Hz/60Hz
消費電力	強 42/43W 弱 33/34W	強 51/53W 弱 38/39W	強 51/53W 弱 38/39W
電源コードの長さ	2m	2m	2m
総挿気筒取付壁厚	80mm	80mm	80mm
延長層大長さ	115~240mm	115~240mm	115~240mm
安全装置	過熱防止装置 (過熱防止用温度センサー) (過熱防止用温度スイッチ) (過熱防止用温度ヒューズ) 過電流防止装置 (電流ヒューズ) 停電時安全装置 立消安全装置 排気漏れ検知装置	過熱防止装置 (過熱防止用温度センサー) (過熱防止用温度スイッチ) (過熱防止用温度ヒューズ) 過電流防止装置 (電流ヒューズ) 停電時安全装置 立消安全装置 排気漏れ検知装置	過熱防止装置 (過熱防止用温度センサー) (過熱防止用温度スイッチ) (過熱防止用温度ヒューズ) 過電流防止装置 (電流ヒューズ) 停電時安全装置 立消安全装置 排気漏れ検知装置
外形寸法	高さ535mm×幅750mm×奥行246mm(当面のみ)(86mm(2社))	高さ535mm×幅750mm×奥行246mm(当面のみ)(86mm(2社))	高さ535mm×幅750mm×奥行246mm(当面のみ)(86mm(2社))
質量(本体)	21kg	22kg	22kg
暖房のめやす(13A)	本機に付属のコアプレートが標準で、本機に空室まで、12コアに片列暖まで、260℃以下	本機に付属のコアプレートが標準で、本機に空室まで、12コアに片列暖まで、260℃以下	本機に付属のコアプレートが標準で、本機に空室まで、12コアに片列暖まで、260℃以下
暖房能力(13A)	4.19kW(3,600kcal/h)	5.29kW(4,500kcal/h)	5.29kW(4,500kcal/h)
13A	5.00kW(4,300kcal/h)	6.40kW(5,500kcal/h)	6.40kW(5,500kcal/h)
消費量	4.85kW(4,100kcal/h)	5.99kW(5,100kcal/h)	5.99kW(5,100kcal/h)
ガス接続	器具用スリムプラグ	器具用スリムプラグ	器具用スリムプラグ
ガス接続	ガスコード (4m以下)	ガスコード (4m以下)	ガスコード (4m以下)

販売店名

製造者
 三菱電機株式会社
 中津川製作所 〒508 岐阜県中津川市神保町1番3号 電話0573-66-2111

LD-10

TOKYO GAS

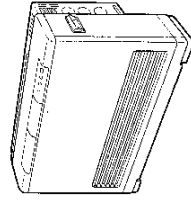
取扱説明書

MD-A352ATFF <VGB-421HT-T>
 MD-A452ATFF <VGB-551HT-T>

8 6 0 9 1 0 4
 8 6 0 4 1 0 6 1 3 0 1 1

保証書付

型式名
 VGB-421HT-T
 VGB-551HT-T



お客さま用

ガスFF暖房機

品名
MD-A352ATFF
機種コード 860 9104
MD-A452ATFF
機種コード 860 4106

取扱説明書



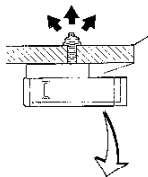
9RCFFRPHK1301

主な特長

人にやさしいFF(強制給排気)式

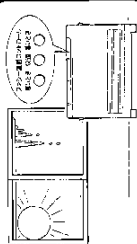
たっぷり暖かくて、空気も汚さない

(FF：強制給排気式)
 外の空気を促ってパワフル燃焼。
 15℃以下の室温から運転開始した場合、一定時間だけ
 ひときわ強いパワーで燃焼するホットダットエンジン機能付。
 燃焼排ガスを外へ出すからお部屋の空気が汚れない。
 換気のために窓を開けなくてもいい。



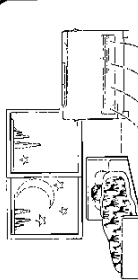
室温調節も簡単

(ファジー温度コントロール)
 「ちよっと暑い」「ちよっと寒い」「ちよっと暑い」など人それぞれの
 微妙な感覚に合わせてお部屋の温度を自動的にコン
 トロールします。



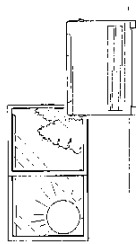
寒い夜も適度な温度で安眠

(スリープ運転)
 おやすみの間もひかえめな暖房運転を行います。



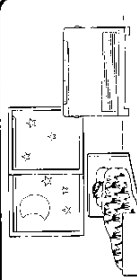
おめざめの時刻にほどよい暖かさ

(おはようタイマー運転)
 デジタル式24時間タイマーで、ご希望の時刻
 に部屋が暖まっているよう自動的に点火します。



おやすみ後に運転をとめたい

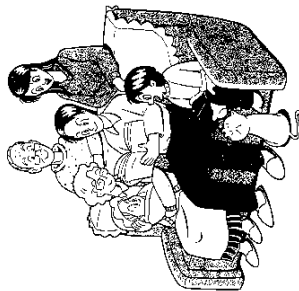
(おやすみタイマー運転)
 1時間～9時間の間でご希望の時間後に自動的に
 運転を停止します。



もくじ

ご利用のまえに	ページ
安全のために必ずお守りください	4~8
安全のためのお願	9~10
各部のなまえとはたらき	11
表示部・操作部のなまえとはたらき	12~13
据付け	14
据付場所の選定	14
製品と周囲との距離	15

使いかた	15
使用前の準備	15
ふだんの使いかた(おまかせ運転)	16
点火・消火	16
室温調節(ファジー温度コントロール)	17
いるいるな使いかた	18
時刻合わせのしかた	18
タイマー運転のしかた(おはよう)	19
タイマー運転のしかた(おやすみ)	20
タイマー運転のしかた(おやすみ、おはよう)	20
スリープ運転のしかた	21
つまみによる室温調節のしかた	22
運転切替のしかた	23
表示切替のしかた	23
停電のとき	24
風向き調節のしかた	24



**次のようなマークで
必要な情報を示しています。**

【お願】
 正しく使っていただく
 ための情報です。

【注意】
 より便利にご使用いただく
 ための情報です。

【重要】
 細部の機能説明です。

【参考】
 参照ページを示します。

取扱説明書

MD-A352ATFF <VGB-421HT-T>
 MD-A452ATFF <VGB-551HT-T>

8

6

0

9

1

0

4

1

3

0

2

1

ご利用のまえに

使いかた

お手入れ

こんなとき

3

安全のために必ずお守りください

- ご使用前に、この欄をお読みになり、正しく安全にお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。

△ 危険	後表示の意味は、次のとおりになっています。 読んだ取扱をいたすも、取二や事等に 結ぶたてもの
△ 警告	読んだ取扱をいたすも、取二や事等に 結ぶたてもの
△ 注意	読んだ取扱をいたすも、取二や事等に 結ぶたてもの

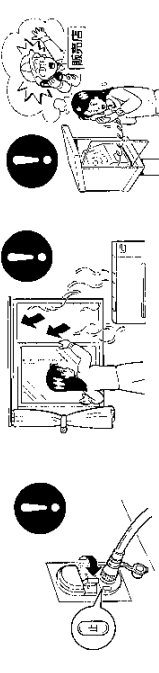
危険

ガス漏れ時使用厳禁

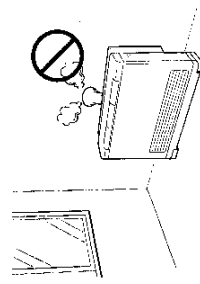
ガス漏れに気付いたときは①～③の処置が済むまでの間絶対に火をつけたり、電気器具(換気扇その他のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差し及び周辺の電話を使用しない)

[炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります]

- ①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉じる
- ②窓や戸を開けガスを外へ出す
- ③販売店またはお近くの「東京ガス」に連絡する



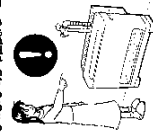
室内排気厳禁



(異臭燃焼し、一酸化炭素中毒の原因になります)

給排気筒のはずれ

給排気筒(管・ホース)が正しく接続されているか、また給排気筒トップ先端部がふさがれていないか確認する



(はずれしていたりふさがれていたり給排気筒が室内に漏れ、一酸化炭素中毒の原因となります)

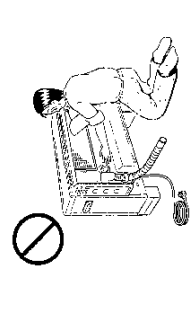
図記号の意味は、次のとおりになっています。

○	禁止	△	注意を要する
○	分解禁止	!	必ずお守りください
○	取組禁止	!	必ずお守りください

警告

据付けについて

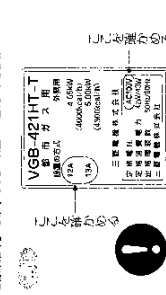
お客さま自身で据付工事をしてはいけません



(不備があると、燃焼排ガス漏れ、感電、火災の原因になります)

使用ガス・電源について

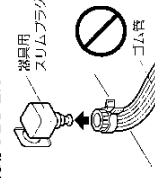
銘板表示以外のガス種・電源を使用しないでください



(ガス種や電源が間違っていると不完全燃焼による一酸化炭素中毒の原因になります)

ガス事故防止

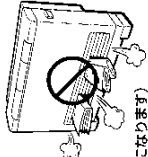
ガス検知器具はガスコードを使用するゴム管は使用できません



(ゴム管を使用するとガス漏れのおそれがあります)

火災予防

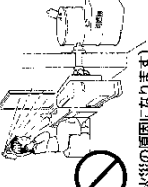
温風吹出口に紙などの可燃物を入れない



(引火の原因になります)

引火物を近づけない

製品や給排気筒トップの周囲には可燃物(カンリ、シンナー、スプレーなど引火しやすいもの)を近づけない

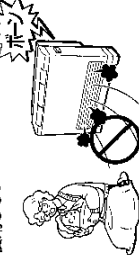


(引火による火災の原因になります)

異常時の処置

異常時使用禁止

万一製品に異常を感じたり、緊急の場合(地震などは)は使用しない



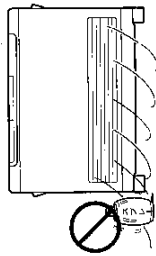
(故障や感電・異常燃焼・火災等の原因になります)
・運転を停止し、ガス栓を閉じて電源プラグを抜いてください。
また修理する必要がある場合は、お近くの販売店か、お近くの「東京ガス」にご相談ください。

安全のために必ずお守りください

警告

使用上の注意

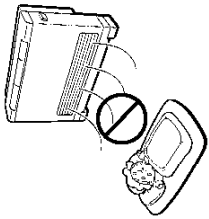
スプレー缶 接近厳禁



(爆発の原因になります)

温風を長時間、直接身体にあてない

お子さまや身体の不自由な方が使用される場合は、まわりのひとが注意してください



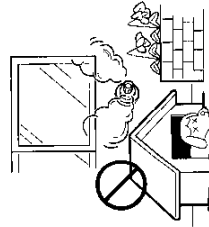
(低温やけど、膨れ状態の原因になります)

注意

据付けについて

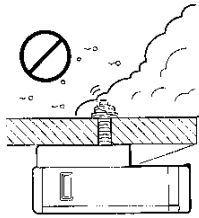
燃焼排ガスに注意

壁かん動物や植木などに燃焼排ガスをあてない



(動物が死んだり、植木が枯れる原因になります)

給排気筒トップの周囲を障害物で囲ったり、積雪で埋れさせたりしない

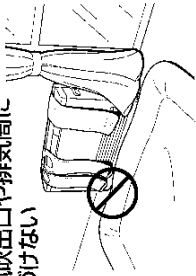


(燃焼高火することがあります)

注意

火災予防

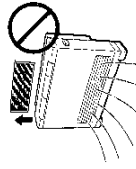
カーテンなど可燃物を温風出口や排気筒に近づけない



(燃焼により火災の原因になります)

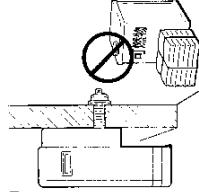
使用中にエアフィルターをはずさない

エアフィルターをはずしたまま使用しない



(ほこりが製品内部に入り、発火して火災の原因になります)

給排気筒トップ周辺に可燃物を置かない

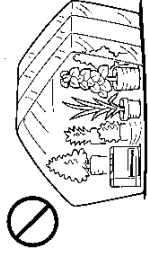


(過熱により火災の原因になります)

使用上の注意

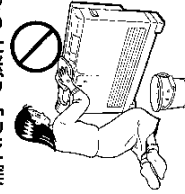
他の目的に使用しない

食品・動植物・精密機器・美術品などの保存等
特殊な用途には使用しない



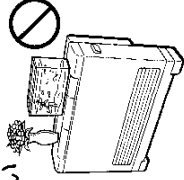
(美術品などの品質が低下する原因になります)

製品を水洗いしない
また、濡れた手で操作しない



(感電の原因になります)

製品の上に花びんや金魚ばちを置かない



(製品内部に浸水する恐れがあり、感電事故による感電の原因となります)

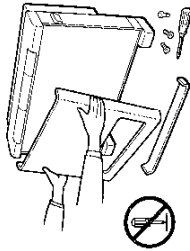
安全のためのお願い

安全のために必ずお守りください

▲注意

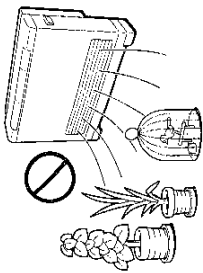
使用上の注意

分解・改造しない



(感電事故の原因になります)

動植物に直接風をあてない



(感電型を及ぼす原因になります)

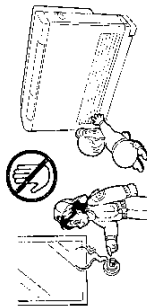
やけど予防

高温部にさわらない

温風吹出口や給排気筒トップは使用中や使用後は高温になっています

(やけどをします)

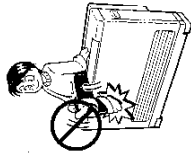
触れるおそれのある場合は予防用品の防護ネット、グリルガードをご使用ください。



電気事故防止

- 定格電圧以外では使用しない。(火災・感電の原因になります)
- 濡れた手で電源プラグにさわらない。(感電の原因になります)
- 電源コードを改造しない。(感電や発熱・火災の原因になります)
- 他の電気器具とタコ足配線をしない。(感電や発熱・火災の原因になります)
- 電源プラグは確実に差し込む。(プラグにほこりが付着していたり、差し込みかゆるいと感電や火災の原因になります)
- 電源プラグを抜くときはプラグを持って抜く。(コードを引っばると断線して発熱や発火の原因となります)
- 長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。(絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります)

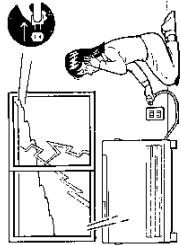
腰をかけた後、物をのせたり、強いシヨックをあてない



(變形・故障や排気部品がはずれの原因になります)

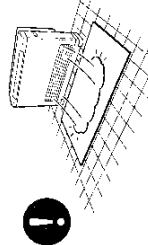
雷のとき

電源プラグを抜いてください



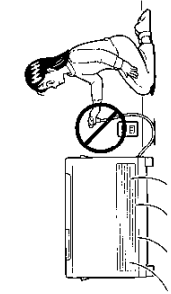
(故障するおそれがあります)

熱に弱い床面は保護する
熱に強いマット類を敷いてください



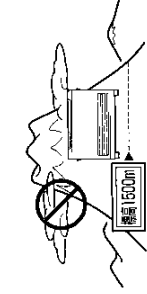
(吹き出し口前方の床面は40-50℃程度になります。床面によっては変色したり、変形・収縮することがあります)

燃焼中は電源プラグを抜いたり、元電源(ブレーカー)を切らない



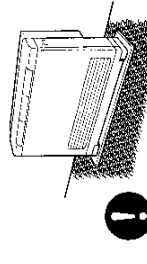
(余熱により故障の原因になります)

標高1500m以上の高地では使用しない



(不完全燃焼の原因になります)

毛足の長いじゅうたんのの上に置く場合は、安定のよい敷き板などを敷いて水平にする



(製品が不安定になったり、じゅうたんが変色することがあります)

ご使用のまゝに

必ずお守りください

安全のためのお願い

安全に使用するために

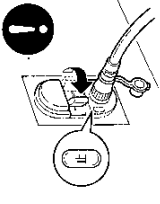
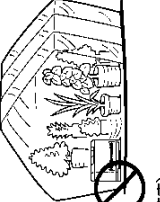
使用されないとき、外出の際は必ず部屋のガス栓を閉めてください

居室の煙戸以外の用途で使用しない

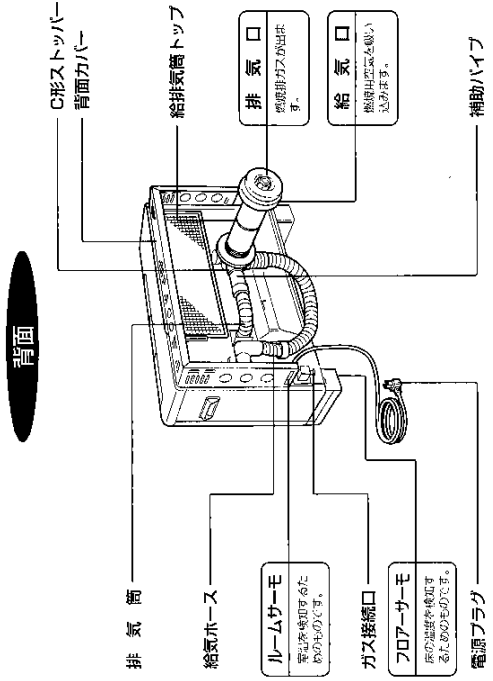
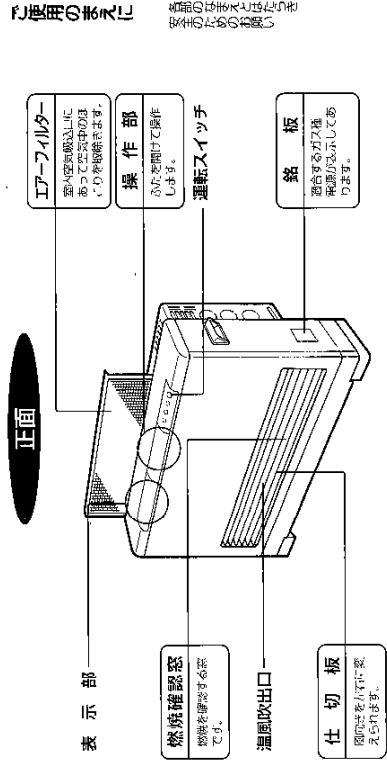
次のような場所では使わない

- 乾燥室
- 温室
- 飼育室
- 化学薬品を使用する場所

(故障の原因になります)

各部のなまえとはたらき



取扱説明書	MD-A352ATFF <VGB-421HT-T>	8	6	0	9	1	0	4	13061
	MD-A452ATFF <VGB-551HT-T>	8	6	0	4	1	0	6	

使用の形態に
 注意の点や安全の注意
 事項を必ずお読みください

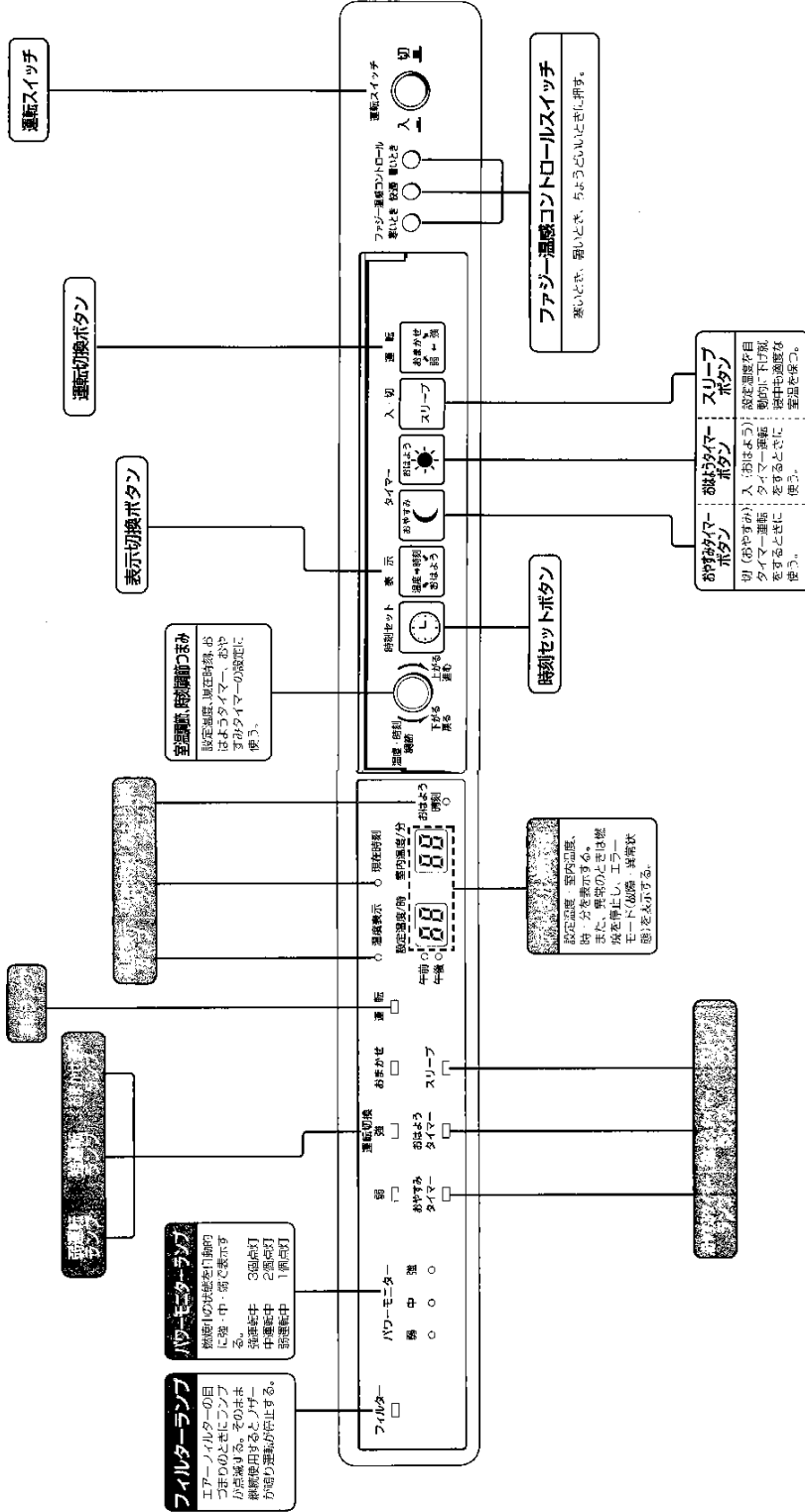
表示部・操作部のなまえとはたらき



操作部

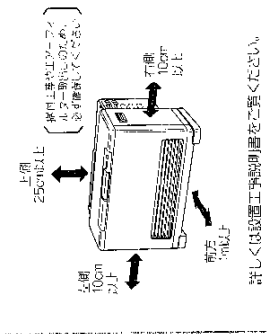
表示部

表示部・操作部のなまえとはたらき



製品と周囲との距離

製品を据付ける場合は、※必ず製品のたためガス機器の設置基準及び業務指針に定められた寸法および、据付工事、エアフィルター清掃、給排気回りの点検、アフターサービスを行うために必要な下記の空間寸法を必ずとってください。



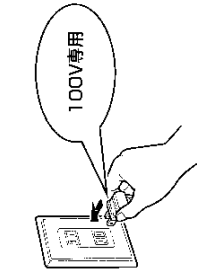
【お願い】

- 製品の表面には必ず背面カバーを取付けてください。
- 背面カバーと壁との間には必ず空間をあけてください。
(カーテンや紙などが入りまるとこげたり、に焼いたり、の原因となります)
- 部屋のガスの取り、換気システムの抜き差しが容易にできるようにしてください。
- マンホールピエースなど、上方、側方が固定型で囲われたところに据付ける場合は、前面を片側するため、左図の寸法を確保したうえで、いずれか一方に30cm以上のスペースをとることが必要です。

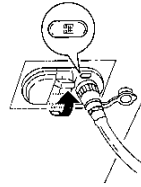
使用前の準備

運転開始前の準備

■電源プラグをコンセントに差し込む



■部屋のガス栓を全開にする



(但し、ガス栓が閉鎖ツミの無いガスコンセントの場合は、ガスコード等のツミットをガスコンセントへ差し込みますと自動的に開栓します。)

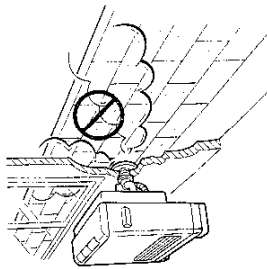
据付け

据付場所の選定

製品の据付けはお買上げの販売店または工事店が「ガス機器の設置基準及び業務指針」に基づき、行ってまいります。据付工事が完了後、30ページを参照して、販売店・工事店とともにお渡さまで自身でも確認してください。製品の据付け・移動はお買上げの販売店または工事店に依頼してください。

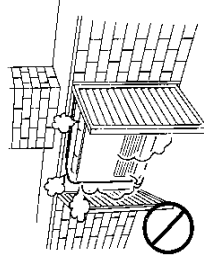
▲注意

燃焼排ガスがよどまないと確認してください。



(燃焼排ガスを再吸引し込んで不完全燃焼を起したり、運転停止したりすることがあります)

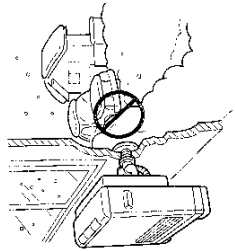
温風吹出口前方にギヤラシ(格子)を取付けない



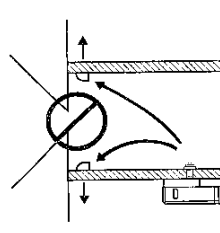
(室温調節が正しく行われず、高温となり火災の原因となります)

積雪の多い地方では、給排気筒トップが雪でふさがれないように注意してください。

積雪地域では給排気筒トップにからからがつくことがありますので注意してください。



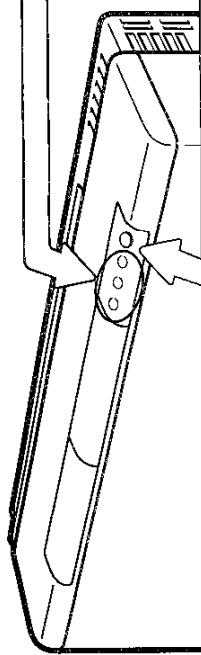
燃焼排ガスが室内(隣室も含め)に入りやすくなるには据付けない



(室内空気が汚染されます)

ふだんの使いかた(おまかせ運転)

点火・消火



点火のしかた

運転スイッチを押して「入」にします

- 点入するとパワーモーターランプが点灯します。
- 室温がゆるやかに上がり、徐々に運転します。

表示部

設定温度/時	室温/分
午前 0 午後 0	22
24	22

工場出荷時は22°Cに設定されています。

消火のしかた

運転スイッチを押して「切」にします

- 運転ランプが消灯し、燃焼を停止します。
- しばらくして室温が自動的に山まります。

表示部

設定温度/時	室温/分
午前 0 午後 0	-
9	40

現在時刻がセットされている場合は、設定時刻に自動的に切りかわります。
例) 午後0時40分の表示

室温調節 [ファン温度コントロール]

「寒い」「暑い」という感覚をそれぞれのスイッチを押すだけで温度設定ができます

● 室温が現在の設定温度になったときに、「寒い」「暑い」と感じたら

ファン温度コントロールとは
室温と設定温度の差から最適な設定温度を自動的に変更します。

少し寒いと感じたときは 寒いときスイッチを押す

- 寒いとき ● 設定温度を1~3°C上げます。

表示部

設定温度/時	室温/分
午前 0 午後 0	22
24	22

室内温度が設定温度より3°C以上低いと感知しても作動しません。

現在の暖かさがちょうどいいと感じたとき 快適スイッチを押す

- 快適 ● 現在の暖かさを保つように設定温度を変更します。

表示部

設定温度/時	室温/分
午前 0 午後 0	22
24	22

ファン温度コントロールのため室内温度と設定温度は一致しない場合があります。

少し暑いと感じたときは 暑いときスイッチを押す

- 暑いとき ● 設定温度を1~3°C下げます。

表示部

設定温度/時	室温/分
午前 0 午後 0	22
22	22

室内温度が設定温度より3°C以上高いと感知し、押し続けても作動しません。

取扱説明書

MD-A352ATFF <VGB-421HT-T>
MD-A452ATFF <VGB-551HT-T>

8 6 0 9 1 0 4
8 6 0 4 1 0 6 1 3 0 9 1

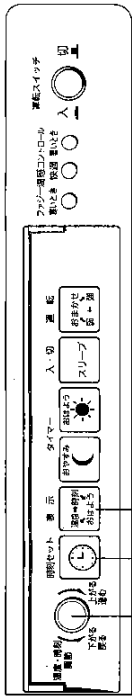
使いかた

英語マニュアルダウンロード

17

いろいろな使いかた

時刻合わせのしかた



例) 午後2時30分に合わせの場合
 (準備) ・ 運転スイッチを「入」にする。

1 表示切換ボタンを押す

● 現在の時刻表示ランプを点灯させる。
 ● デジタル表示が点滅します。

2 時刻セットボタンを押す

● 時の表示が点滅します。

3 調節つまみを回して「時」を合わせる

● 「午後」[2]を表示させる。

4 時刻セットボタンを押す

● 「分」の表示が点滅します。

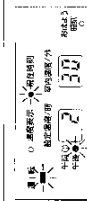
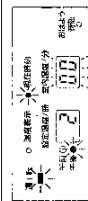
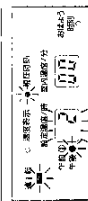
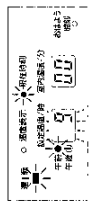
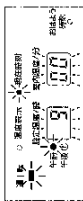
5 調節つまみを回して「分」を合わせる

● 「30」を表示させる。

6 時刻セットボタンを押す

● 現在の時刻合わせが完了です。

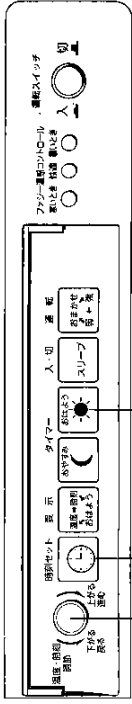
表示部



いろいろな使いかた

タイマー運転のしかた [おはよう] スタディウォーミングアップ機能付

寝る前にはおはようタイマーをセットすると、おめざめのときにお部屋が暖まっています。



例) 午前6時30分にセットする場合
 (準備) ・ 運転スイッチを「入」にする。
 ・ 現在時刻を合わせておいてください。

1 おはようタイマーボタンを押す

● おはようタイマーランプが点灯します。
 ● おはようタイマー時刻が表示されます。

2 時刻セットボタンを押す

● 時の表示が点滅します。

3 調節つまみを回して「時」「分」をセットする

● 時刻合わせのしかたの3-6の手順と同じ時刻合わせを行います。
 ● おはようタイマー時刻のセットが完了です。
 ● セット時刻は、約180となるように調整されます。

4 次のようなときはおはようタイマー運転が解除されます

● おはようタイマーボタンを押したとき
 ● スリープボタンを押したとき
 ● 運転スイッチを押して「切」にしたとき

5 スタディウォーミングアップ機能とは

- おはようタイマー・セット時刻には、お部屋が約180度暖かくなります。(ウォーミングアップ機能)
- お部屋の温度、運転開始の温度より、運転開始から15分経過するまでの時間が変わります。前日の室温(立ち上がり時間)を記憶して、その日の室温に合わせた運転開始時刻を決定します。(スタディ機能)
- ウォーミングアップ機能の解除条件
 ● おはようタイマーボタンを押すとき
 ● スリープボタンを押すとき
 ● 運転スイッチを押して「切」にしたとき

取扱説明書

MD-A352ATFF <VGB-421HT-T>
 MD-A452ATFF <VGB-551HT-T>

8 6 0 9 1 0 4
 8 6 0 4 1 0 6 1 3 1 0 1

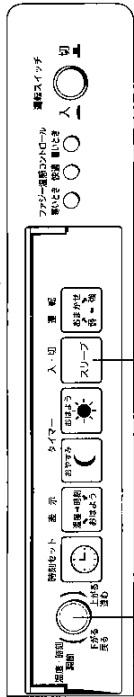
使いかた

おはようタイマー機能の使い方



いろいろな使いかた スリープ運転のしかた

環る前に「スリープ運転」をセットすると、おやすみの間もおはようタイマー時刻までスリープ温度で運転します。



- 例) スリープ温度を15℃に設定する場合。
- ・運転スイッチを「入」にする。
 - ・現在時刻を合わせていないと使用できません。
 - ・通常運転の設定温度が12℃未満ですと使用できません。
 - ・おはようタイマー時刻を設定する。

使いかた

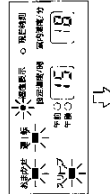
1 スリープボタンを押す

- ・スリープランプが点灯します。
- ・スリープ温度が表示します。



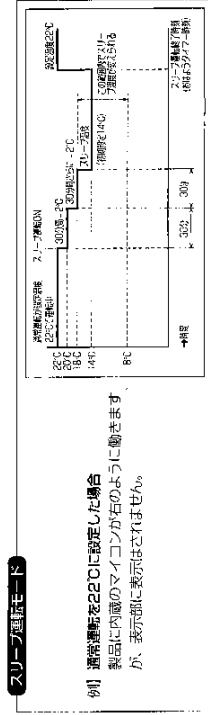
2 調節つまみを回してスリープ温度を設定する

- ・スリープ温度の感温が完了です。



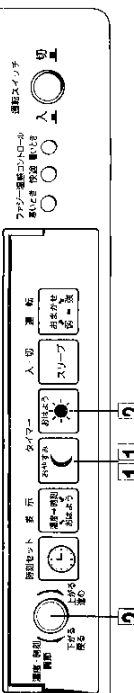
次のようなときはスリープ運転が解除されます。

- ・スリープランプが点灯したとき
- ・おやすみタイマーボタンを押したとき
- ・おはようタイマーボタンを押したとき
- ・おはようタイマー時刻になると、スリープ運転を終了して、通常運転に戻ります。



いろいろな使いかた タイマー運転のしかた [おやすみ] [おやすみ・おはよう]

環る前に「おやすみタイマー」を1～8時間の間におはよみの時刻にセットしておやすみになりますと自動的に運転を停止します。



- 例) おはようタイマー運転の場合)
- ・運転スイッチを「入」にする。
 - ・現在時刻を合わせていないと使用できません。(おはようタイマー運転の場合)

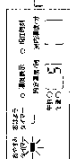
1 おやすみタイマーボタンを押す

- ・おやすみタイマーランプが点灯します。



2 調節つまみを回して「時」をセットする

- ・おやすみタイマーボタンを押したとき
- ・スリープボタンを押したとき
- ・運転スイッチを押し、10分以内に「おやすみ」ボタンを押さなければ、タイマー運転が解除されます。



おやすみ・おはようタイマー運転のしかた

おやすみタイマーで運転を停止し、おはようタイマーで運転を開始します。

1 おやすみタイマーボタンを押す

- ・おはようタイマーランプが点灯します。
- ・おはようタイマー・おやすみボタンがセット完了。

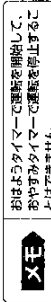


2 おはようタイマーボタンを押す

- ・おはようタイマーランプが点灯します。
- ・おはようタイマー時刻が表示します。

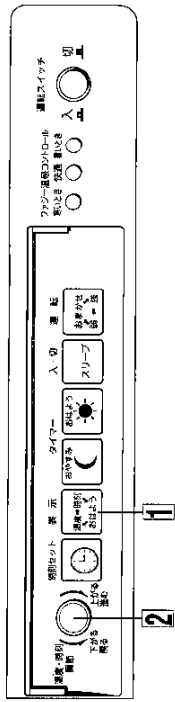


・おやすみタイマー時刻後に運転を停止し、おはようタイマー時刻に運転を開始します。



いろいろな使いかた

つまみによる室温調節のしかた



例) 設定温度を20℃に調節する場合
準備 ・運転スイッチを「入」にする。

1 表示切換ボタンを押す

表示部
 表示部
 設定温度表示 20.0℃
 室温表示 22.2℃
 室温設定温度表示 19.0℃

ボタンを押すことにより、
 表示部が切り替わります。

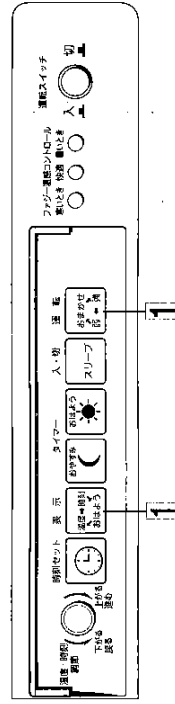
2 調節つまみを回して20℃を表示させる

表示部
 設定温度表示 20.0℃
 室温表示 20.0℃
 室温設定温度表示 19.0℃

約8℃～30℃の範囲
 で調節できます。
 室温表示がランプが点
 灯中のときは操作でき
 ません。

いろいろな使いかた

運転切換／表示切換のしかた



準備 ・運転スイッチを「入」にする。

1 運転切換ボタンの押し

お部屋の条件に合わせて運転モードの切換えができます。

表示部
 表示部
 運転モード表示 自動
 室温表示 22.2℃
 室温設定温度表示 19.0℃

運転モード表示が点灯
 中のときは操作でき
 ません。

表示切換のしかた

温度・現在時刻 おはよう時刻のいずれかを選択して設定・変更及び確認ができます。

表示切換ボタンを押す

表示部
 表示部
 温度表示 22.2℃
 室温設定温度表示 19.0℃
 現在時刻 19:00

おはよう時刻ランプを
 点灯させても、おはよ
 うタイム運転は、開
 始できません。
 ※おはようタイム運転
 中は、室温調節は行
 いません。

表示切換の建設

約温度表示は
 設定温度の変更・スリープ
 温度の変更のとき
 自動的に表示が切り
 替わります。

待機時刻は
 現在時刻を合わせたとき
 と時刻表示
 に変わります。

おはよう時刻は
 おはようタイム運転
 が終了時刻の変更のとき
 だけ使えます。

MD-A352ATFF	<VGB-421HT-T>	8	6	0
MD-A452ATFF	<VGB-551HT-T>	8	6	0

9	1	0	4
4	1	0	6

1	3	1	2	1
---	---	---	---	---

故障・異常の見分けかたと処置方法

■表示ランプにより故障・異常をお知らせします

表示	症状	原因	処置
運転ランプが点灯しない	電源プラグがコンセントから抜けている	電源プラグをコンセントに確実に差し込み	
フィルターランプ点滅 E-12	過熱防止装置が作動	28	
E-00	停電時安全装置が作動	28	
E-01 E-13	立消え安全装置が作動	28	
E-04	給排気筒トップの給気口、排気口がふさがれていませんか？ 排気筒、給気ホースの長さが長すぎませんか？ 途中にへこみ部がありませんか？	取り除く 修理を依頼する	
E-06	電源投入時にマイコンが50Hz、60Hzの識別ができなかった	電源プラグを一旦抜いて差し込む	
E-09	排気筒はすれ検知装置が作動	修理を依頼する	
E-02 E-03 E-05 E-07 E-08 E-10 E-14 E-17	燃焼です	電源プラグを抜き、お買い上げの販売店か、「東原ガス」に表示の内容をご連絡ください	
室内温度表示(L)	室内温度が室温未満であることを表わす	そのままご使用ください 室温が上がっても表示が変わらないときはお買い上げの販売店か、「東原ガス」にご連絡ください	
室内温度表示(H)	室内温度が32℃以上であることを表わす	そのままご使用ください 室温が下がっても表示が変わらないときはお買い上げの販売店か、「東原ガス」にご連絡ください	

上記の処置をしてもなおらない場合は、修理が必要な場合は、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いて、ガス仕度を閉じてください。その後お買い上げの販売店か、お近くの「東原ガス」にご相談ください。

■故障か？ 次の症状は故障ではありません

症状	原因
点火時 シーズン始め、または長時間運転しなかつたとき、なかなかが点火しない 初めて運転したとき、またはシーズン始めに運ばれていない ピッピッという音がする ピッピッという音がする 運転スイッチが入りながらか点火しない	ガス配管の中に空気が入っていることがありますので3~4回点火操作を繰り返して点火すれば正常です 内部の熱交換機などに付着した油やほこりが焼けるためです しばらく換気しながらご使用ください 燃焼器の動作音がすることがありますが異常ではありません 室内温度表示が設定温度より高いと点火しません
燃焼時 設定温度より室内温度表示が高くなって消火ししない 室内温度表示と室温が一致しない 弱運転になるとそのたびに設定温度が変わる 給排気筒トップから湯気が出る	床面温度と、室内温度を感知し適温になるように制御しているため、設定温度より室内温度表示が最大4℃高くなるまで燃焼する場合があります 製品の右側に壁、家具等がある場合には一致しないことがあります ルームサーモの位置を変えることにより室内温度表示と室温を近づけることができます 弱運転ではできるだけ燃焼を止めないようにするため設定温度を「30℃」にしています 弱燃焼であるため室温が30℃になることはほとんどありません 元いと感したときは設定温度を変更できますが、記憶はされません 燃焼力入力は水蒸気を多く含んでいます 水蒸気が冷たい外気にふれて白く見えるためです
消火時 その他 ピッピッという音がする 運転スイッチを「切」にしてもすぐに温風が止まらない 部屋が乾燥する	燃焼器の動作音がすることがありますが異常ではありません 数分間製品内部を冷やしてから自動的に止まります 部屋の湿度が上がると湿度が下がります 部屋の加湿器をご使用ください

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ず電源プラグを抜いて、ガスを閉じてください。その後お買い上げの販売店か、お近くの「東原ガス」にご相談ください。

MD-A352ATFF <VGB-421HT-T>
MD-A452ATFF <VGB-551HT-T>

8 6 0 9 1 0 4
8 6 0 4 1 0 6 1 3 1 5 1

保証書



アフターサービス

サービスを依頼されるときは

① サービスを依頼される前に28～28ページの故障、異常の見分けかたと処置方法の項をよもう一度ご確認ください。それでもなおらない場合、あるいはご不明な場合には、ご自分で修理なさらないでお買上げの販売店か、お近くの「東京ガス」にご連絡ください。

② アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。

1. お名前、住所、電話番号、通帳(付添の目録等)
2. 品名 ……例 MD-A352ATFF(機種コード 860 9104)
3. 現象(できるだけ詳しく)エラーモード表示(例 E-03)の番号
4. 訪問ご希望日

転居される場合

ガスの種類が異なる地域へ転居される場合は、新旧の交換や調整が必要となります。転居先のガス種を確認の上、お近くの東京ガスまたは、転居先のガス会社に相談し、必ず調整したうえでご利用ください。この場合、費用は、保証期間内でも有料となります。また、転居先で据付工事をごされる場合は、必ず専門の工事店に依頼してください。

保証について

- ① 取扱説明書のP.33～34が保証書になっています。
- ② 必ず「販売店名、購入日」等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの上、大切に保存してください。
- ③ 無料修理期間経過後の別項修理については、有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

補修用性能部品の最低保有期間は、製造日切後7年間です。この期間は、通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

アフターサービス等についてわからない場合

販売店か、お近くの「東京ガス」(向冊の一覧表で参照ください)にお問い合わせください。

保証書

ガスFF暖房機

製 品 名	VGB-421HT-T VGB-551HT-T
品 名	MD-A352ATFF MD-A452ATFF

上記機器をお買い上げいただきましたこととしましてありがとうございます。
この保証書は東京ガス供給区域内において都市ガス用として、ご使用中にある場合
本記事項範囲内で無料修理をお約束するものです。

① 保証期間は上記品名の機器をお買い上げの日から3年間とし機器本体を対象とします。

② ガーベットの場合はお買い上げの日、もしくは換気口の「東京ガス」へお申し出ください。

③ ガーベットの交換が必要な場合は、保証書の写しを提出してください。

④ 保証期間中でありましても次の場合には有償修理といたします。

⑤ 取扱説明書によりなさないでご使用になり故障した場合

⑥ お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷

⑦ 火災、水災、地震等による故障、その他不可抗力による故障

⑧ お買い上げの日、あるいは東京ガスに、ご連絡をなしに改造された場合の故障

⑨ 機器に示してある以外のガスでご使用のなご改造された場合
ただし、当社都合の場合はのぞきます。

⑩ 本保証を初めされた場合

⑪ 無料修理などアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの店または取扱説明書に同冊の「一覧表」により、お近くの「東京ガス」、支社、営業所へお問い合わせください。

保証書発行 東京ガス株式会社
東京ガス株式会社
東京都港区海岸1丁目5番20号
電話 03(343)2111

保証書

保証書

33

取扱説明書

MD-A352ATFF <VGB-421HT-T>
MD-A452ATFF <VGB-551HT-T>

8 6 0
8 6 0

9 1 0 4
4 1 0 6

13161

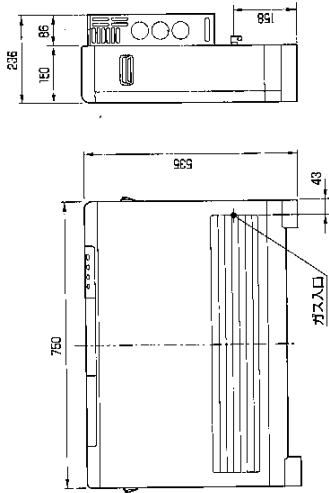
仕様
保証書

13161

35

仕様

■寸法図



単位(mm)

保証記録

この機器の修理記録は、機器本体の表面カバーの裏に記録します。
お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	平成	年	月	日
販売店名				
住所				
電話番号				
販売店名				
住所				
電話番号				

お客様へ

- この保証書をお受取りになる際は販売年月日、販売店名、捺印が記入してあることを確認してください。
- 本証書は再発行いたしませんのをご留意ください。大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の修理費用につきましては取扱説明書をご覧ください。
- この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

据付工事後の確認と試運転

据付工事後の確認

据付工事終了後に販売店・工事店とともに下記を必ず点検してください。

点検	点検内容	チェック結果
配管の種類	給排気管は銅管に適合していますか。	
電源(電圧)	給排気機用電源(電圧)に適合していますか。	
可燃物との距離距離	可燃物との距離距離、火気防止の措置は十分ですか。	
床下・管理上の空間	床下・管理上の空間に必要の空間はありますか。	
安全措置	床下の壁への固定は行われていますか。	
	製品の壁への固定は行われていますか。	
給気ホース接続部	給気ホースは確実に接続され、給気ホース(バンド)で固定してありますか。	
排気筒接続部	排気筒は確実に接続され、O形ストッパーで固定してありますか。	
	給排気筒トップの「上」印が上になっていますか。	
	給排気筒トップの周囲は基準寸法が守られていますか。	
	排気筒に給気ホースやカーテンなど、触れやすいものが接触していませんか。	
	燃焼ガスは屋外へ排気されていますか。	
給排気筒及び給排気筒トップ	給排気筒トップの周囲に障害物(木、壁、家具、物置、雪のたまり)はありませんか。	
	給排気筒トップの周囲に給排気筒の油、ガソリン、シンナー等はありませんか。	
	給排気筒トップの給気口から排気音が聞こえていない場合は、異物でふさがっていませんか。	
	給排気筒トップの排気口はより燃焼排ガスが出ていませんか。	
	裏台建築に給排気筒トップを取り付けた上、手はさるようになっていませんか。	
	排気筒の長さは給気ホースに比べ短縮に長くありませんか。	
給排気筒延長	給気ホース・排気筒の長さは4m以内で伸縮は数回以内ですか。	
	排気筒の途中に水がたまるような部分はありませんか。	
	排気筒のドレンホースは5m以下になっていますか。	
電気配線	電源プラグはコンセントに確実に差し込まれていますか。	
	電源コードは高温部に触れていませんか。	
ガス接続	電源コンセントは電源プラグの抜き差しが容易な状態にありますか。	
	ガス接続は止まらずに接続されていますか。長さは適切ですか。	
排気筒がずれ検知リード	排気筒がずれ検知リードは、給排気筒トップに接続されていますか。	
	排気筒がずれ検知リードは、排気筒に接続していませんか。	

上記が守られていないと不安な状態がなおりますので、販売店か、お近くの販売店に正しい設置をご確認ください。

取扱説明書

MD-A352ATFF <VGB-421HT-T>
MD-A452ATFF <VGB-551HT-T>

8 6 0 9 1 0 4
8 6 0 4 1 0 6 1 3 1 7 1

試運転

試運転は、販売店・工事店と立合いで行ってください。運転手順、異常時の対応方法について販売店・工事店より説明を受けてください。

燃焼開始と停止の手順

1 電源プラグをコンセント(単相100V)に確実に差し込みます。

2 お部屋のガス栓を全開にします。

1 運転スイッチを押して「I」にします。

運転ランプが点灯し、燃焼を開始して室温が上昇します。その状態で約15分間運転して異常表示が出ないか確認してください。

2 再度運転スイッチを押して「I」にします。

運転ランプが点灯し、しばらくして本体が冷えると燃焼が停止します。

お知らせ

- 室内温度が30℃以上ある場合に試運転するときには、調節つまみを「360°」以上回すと設定温度表示が「I」となり、最大燃焼量で連続運転を行います。
- 連続運転は自動的に約10分間で解除されますが、調節つまみを5回に回しても解除できません。

初期運転時の留意

- 初期運転時にポットや音を立てて燃焼することがありますが、故障ではありません。
- 温風吹出口から煙やにおいが出る場合がありますが、燃焼器に付着した油やほこりが燃焼するため異常ではありません。
- 試運転は部屋の換気をしながら行ってください。

異常運転のめやす

- 正常運転のめやすとして、26～28ページのような現象がないことを確認ください。